



令和3年11月18日



カーボンニュートラル LNG 受入開始のお知らせ

松江市ガス局(局長 山内 政司)は、ENEOS 株式会社(代表取締役社長 大田 勝幸)とカーボンニュートラル LNG の売買に関する契約を締結し、カーボンニュートラル LNG の受け入れを開始しましたので、お知らせいたします。

松江市ガス局が購入予定のカーボンニュートラル LNG は、海外の森林保全プロジェクト由来の CO₂ クレジット※を活用したもので、天然ガスの採掘から燃焼までの工程において発生する CO₂ を、植林や保全を行った森林の CO₂ 吸収量で打ち消し、実質ゼロとする原料です。

今回の契約では、都市ガス製造設備・事務所ガス空調等において使用する都市ガス 1 年分に相当する量の受け入れを予定しており、約 86 トンの CO₂ 排出量削減に貢献します。今後は、CO₂ 排出量削減に取り組む公共施設や事業所をはじめ、お客様の環境対策の取り組みの一助となれるよう、カーボンニュートラルな都市ガス販売の検討を進めてまいります。

松江市の長期目標である「2050 年温室効果ガス(二酸化炭素)排出実質ゼロ」実現に向け、松江市ガス局は、地域社会と共に歩み、『快適な暮らしづくり』と『環境にやさしい街づくり』に貢献するとの基本理念のもと、カーボンニュートラル LNG の導入により、さらに環境負荷の少ない天然ガスの効率的な利用を促進することで、長期目標に向けた公的使命を果たし、脱炭素社会の実現および地域の持続的な成長に貢献してまいります。

※ 環境保全等のプロジェクトにより創出された CO₂ 削減効果を、信頼性の高い検証機関が CO₂ クレジットとして認証したものです。今回当局が受け入れるカーボンニュートラル LNG は、インドネシアの森林保全プロジェクトから創出された CO₂ クレジット等を利用しており、地球規模での温室効果ガス排出量削減に加え、現地での雇用の創出や生物多様性の保護等にもつながっています。